

# 保温 / 再加熱のしかた

## 1 保温する場合。

炊飯完了後、自動的に保温になります。(表示面はグリーンになります)

**保温中** が表示され、保温経過時間を数字で表示します。

例：「0 h」→保温後 1 時間以内

「1 h」→保温後 1～2 時間以内

◎保温を取り消す場合は、2 秒以上 **取 消** ボタンを押してください。

◎保温を取り消した後、再度保温する場合は **保 温  
再加熱** ボタンを 1 回  
押してください。

《保温中の表示》



## 2 再加熱する場合。

保温中に **保 温  
再加熱** ボタンを押すと再加熱が始まり、約 9 分後にご飯が炊きたてのようにあつあつになります。

- a) ロックレバーをロックして、**保 温  
再加熱** ボタンを押します。表示部に **再加熱中** が表示されてオレンジ色になります。
- b) 電子音が鳴り、再加熱が完了。再び保温が始まり、保温経過時間を表示します。(表示面はグリーンになります)

※ご注意：再加熱機能を何度も繰り返し使用すると、ご飯が変色したり、固くなる場合があります。(1日2回以内にしてください)

### 保温時の注意事項

- 白米は 12 時間以上保温しないでください。(ニオイや変色の原因)
- しゃもじなどを内なべ内に放置しないでください。(ニオイや変色の原因)
- ご飯をつぎ足さないでください。(ニオイや変色の原因)
- 保温中、内なべの周囲や蒸気排出口の下部は部分的にご飯が白くふやけたりすることがあります。
- 保温または再加熱をするときは、必ずロックレバーを“ロック”の位置に合わせてください。
- 他の電熱器具やガスで炊いたご飯を保温する場合は、**保 温  
再加熱** ボタンを押して保温状態にします。
- 冷えたご飯は保温をしないでください。(ご飯が腐敗する場合があります)



# 保温温度の調整のしかた

(保温温度は69℃～77℃まで設定できます。出荷時は74℃に設定されています)

## 1 ご飯に合った保温温度を選びます。

[酵素玄米ご飯] [発芽酵素玄米ご飯] [発酵発芽玄米]

- 3日以内に食べきる。(推奨保温温度:74℃)
- より柔らかくしたい。(推奨保温温度:74℃)
- 4日以上かけてゆっくり熟成を楽しみたい。(推奨保温温度:73℃)
- さっぱりした味わいを好む。(推奨保温温度:73℃)

[白米・炊き込みご飯]

- 69℃～70℃

[発芽玄米ご飯]

- 73℃～74℃

## 2 次のような場合は保温温度を調整してください。 (保温になっていない状態で行います)

- 酵素玄米ご飯:ご飯が固い場合
- 白米:ニオイがひどく、つゆが多い場合



保温温度を  
約1～2℃  
上げます。

- 酵素玄米ご飯:柔らかすぎる、熟成が進みすぎる場合
- 白米:ニオイがひどく、ご飯が変色、固くなる場合。



保温温度を  
約1～2℃  
下げます。

## 3 保温温度を調整します。

a) ボタンを約5秒間押します。電子音が鳴り、表示部に保温温度が表示されます。

b) 保温温度表示状態で **約7秒以内** に ボタンを押して保温温度を変更します。

- 温度を上げるとき→ ボタンを押す。  
押すたびに 74℃→75℃→76℃→77℃→69℃→70℃→71℃→72℃→73℃と変わります。

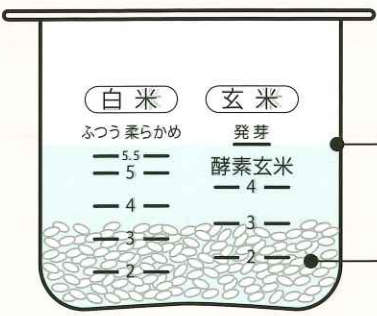
- 温度を下げるとき→ ボタンを押す。  
押すたびに 74℃→73℃→72℃→71℃→70℃→69℃と変わります。

c) ボタンを押すと完了。(ボタンを押さない場合は、約7秒後、設定した温度に自動的に切り替わります)

# 発芽メニューの使いかた

(※炊飯はできません)

このメニューは発芽のみを行います。このメニューでは炊飯はできません。発芽玄米と白米を混合して炊飯する場合は、このメニューであらかじめ発芽玄米を作り、白米と混合して炊飯をしてください。



《発芽の水量について》

- 内なべを平らな場所に置いて「発芽」の目盛の所まで水を入れます。
- 玄米は6カップまで発芽できます。

玄米の量を変えても水の量はこの水量で一定です。

## 1 ロックレバーがロックの位置にあることを確認します。



ロックレバーが「ロック」されていないときに **炊飯** ボタンを押すと「ロック」と「解除」が交互に点滅し、また音声案内で「ロックレバーをロックの位置に合わせてください」と案内され、発芽はされません。



“ロック”の位置

## 2 発芽時間を選びます。

a) **酵素玄米炊飯** ボタンを2回押して「発芽」メニューを選びます

b) **時** **分** ボタンを押して「発芽時間」を選びます。

- **時** を押すごとに「4 h (4時間)」、「5 h (5時間)」、「6 h (6時間)」と表示されます。

- 発芽時間の目安
 

・夏場→「4 h」
・冬場→「6 h」

気温の高い時に長い時間で発芽させると、くさみが出る場合があります。その場合は、時間を短く設定してください。



《発芽中の表示》



## 3 **炊飯** ボタンを押して発芽を始めます。



発芽中に2秒以上 **取消** ボタンを押すと、発芽が取り消されますのでご注意ください。

# 4 発芽が完了したら、ロックレバーを“解除”の位置に合わせ、フックボタンを押して外ふたを開けます。



発芽が完了した玄米を保存する場合は、必ずすぐに取り出して水でよく洗い、その後水を切ってください。内なべに放置すると、くさみが発生する原因になります。

## 《発芽玄米の保存方法》

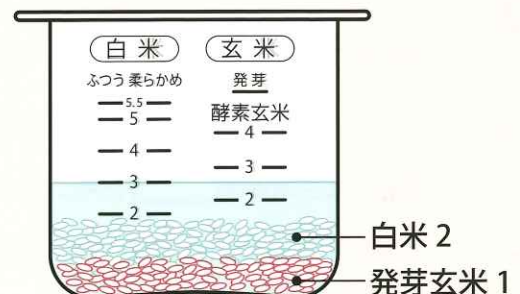
水を切った発芽玄米を密封できるポリ袋か密封容器などに入れて冷蔵庫で冷やしてください。

発芽玄米は成長した玄米です。玄米や白米と違い冷蔵庫で保存しても2～3日までです。なるべく早く炊飯してください。

## 発芽玄米と白米を混合炊飯する場合、4カップまで炊飯できます。

- [発芽玄米1]に対して[白米2]の割合でお米を用意してください。
- まず、水洗いした発芽玄米を内なべの底に入れてください。次に研いだ白米を発芽玄米の上に入れてください。
- 内なべを平らな場所に置いて、「白米：柔らかめ」の目盛3のところまで水をいれます。(3カップの場合)
- 内なべを本体にセットして、「酵素玄米炊飯」メニューで炊飯してください。

発芽玄米 1      白米 2



発芽玄米は水洗いをして、すぐに炊飯してください。

# 予約のしかた


## 1 現在時刻が合っているか確認します。

- 現在時刻が合っていないときは、「時間の合わせかた(P.26)」の手順に従って合わせてください。

## 2 ロックレバーがロックの位置にあることを確認します。



注意

ロックレバーが“ロック”されていないときに  ボタンを押すと“ロック”と“解除”が交互に点滅し、また音声案内で「ロックレバーをロックの位置に合わせてください」と案内され、炊飯はされません。その場合はロックレバーを“ロック”にしてください。



“ロック”の位置

## 3 メニューを選びます。

- 酵素玄米ご飯のときは、 ボタンを押して「酵素玄米炊飯」メニューを選びます。

- その他、白米等は  を押して、メニューを選択します。


※調理のときは「調理」→「調理の時間」を設定してください。

- 「早炊き」「発芽」は予約できません。




## 4 予約時間を設定します。

- a)  ボタンを押す。

- b)   ボタンを押して「炊き上がり、調理完了」時間を選びます。

-  を押す → 1 時間ずつ進みます。

-  を押す → 10 分ずつ進みます。

# 5



ボタンまたは**予約**を押します。

- 炊飯、予約ボタンを押さなくても、7秒間放置していると自動的に予約がセットされ**予約中**が表示されます。
- 炊飯時間、調理時間より炊き上がり・調理完了までの時間が短い場合は、すぐに炊き始めます。
- 予約可能時間以外の時間を予約されますと、エラー表示となり予約されません。予約可能時間に設定してください。

### 予約可能時間

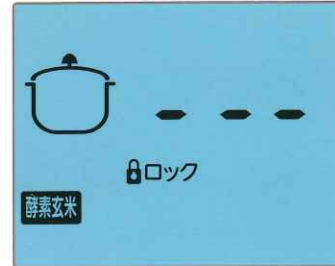
- 酵素玄米ご飯：5～9時間後
- 発芽玄米ご飯：5～9時間後
- 白米：1～13時間後

- 予約した時刻に炊飯または調理が完了します。炊飯量・調理量及び使用条件によって、予約完了時刻に多少の差がでる場合もあります。
- 一度前に予約炊飯・調理をした時刻は、電源プラグを抜いても記憶されます。再度設定し直す必要はありません。

**予約** ボタンを押すだけで前回と同じ時刻にセットされます。

- 予約時間を変更する場合は**取消** ボタンを押して取り消してから、再び予約設定をしてください。

### 《エラー表示》




予約・炊飯中に2秒以上**取消** ボタンを押すと、予約・炊飯が取り消されますのでご注意ください。


# 時計の合わせかた

## 1 電源プラグを差してください。

## 2 時刻を合わせます。

a) メニューを選んでいない状態で、  ボタンを押してください。

●  を押す → 1 時間ずつ進みます。


●  を押す → 1 分ずつ進みます。

※押し続けると早送りできます。

● “午前・午後” にご注意ください。

昼の 12 時…午後 12 : 00

夜の 12 時…午前 12 : 00

b)  ボタンを押すと完了。(7 秒間放置しますと、表示部のコロン (:) が点灯から点滅に変わり、変更した現在時刻が表示されます。)

- 炊飯・調理・保温・予約中など、使用中は時刻を設定できません。
- リチウム電池が消耗すると、電源プラグを抜いたとき現在時刻や予約などの記憶内容が消えます。(P.45 参照)
- 電源プラグを差し込めば、炊飯や保温はできますが、予約炊飯をする場合は、毎回、現在時刻を合わせてください。
- リチウム電池は本体内部に固定されており、お客様ご自身では交換できません。リチウム電池を交換される場合は、お買い上げの販売店へご依頼ください。